興南高校56期 特別進学コース

玉城 輝大

琉球大学

国際地域創造学部へ進学

小禄中学校出身
特進発展クラス
生徒会副会長、 陸上部部長・俳句部・写真部所属

＊友達ができるか不安だった

高1のとき足のケガで陸上部に入部できず、さらに大きな病気で2か月入院し、学校にも行けなくなってしまった。そのことでネガティブになって他の生活面にも影響してやりたいことを自分で勝手に抑え込んでいた。

しかし入院中に自分を深く見つめ直す時間ができたことで、自分自身を変えることができると気づくことができた。そしてやりたいことを率先してやろうと思うようになった。

海外への興味から中国語教室に通ったり、生徒会副会長にも立候補し、さらに俳句部、写真部にも所属し、足のケガで諦めかけていた陸上部にも入部し、キャプテンにもなることができた。

ちょっと色々なことをやりすぎたとも思ったけれども、他の生徒に比べ予定がたくさんあり、時間管理も学びながらやりきったと思っている。

―興南で成長できた事は？―

色んな経験をすることができた。部活や生徒会という組織をまとめるということが大変だった。多くのことに挑戦していたので時間に制限があったからこそ、勉強を効率的に行うということもできるようになった。自分から主体的に行動できるようになったと思う。

―大学受験どうだった？―

高校3年間、大学進学を考え高校生活を過ごしていたが、やりたいことがたくさんあって、限られた時間の中で勉強をし、やらないといけない事とやりたい事の折り合いをつけることは大変だった。

興南の先生たちは、とても生徒と距離が近くて、相談事だったり、何気ないお喋りもとても楽しくできた。年上の人だから自分たちよりも経験があるので、たくさん色んなアドバイスをもらえた。

―これからの目標は？―

何をやっていきたいかは迷っているが、自分はＳＤＧｓに興味があるので、その様々な問題の枠組みを自分の視野を広げ、大学は1つの学問にこだわらずに色んなことに挑戦をして自分の教養を深めていきたい。

最終的には自分の力がそれらの問題解決の一部になって社会に貢献できればと思っている。